

高浜市の未来を描く市民会議(第3回) 報告

日時 令和3年5月22日(土)

午前の部：午前10時～正午

午後の部：午後1時～午後3時

場所 市役所会議棟

1 将来都市像ってなに?(まちづくりアドバイザー 坂本氏)

○将来都市像とは、簡単に言えば、第7次総合計画の看板となるキャッチフレーズです。

第6次総合計画のキャッチフレーズは「思いやり 支えあい 手と手をつなぐ 大家族たかはま」でした。みなさんで意見を出し合い、よりよいキャッチフレーズを高浜市全体で作り上げましょう!

2 10年後の「なりたい高浜市」について考えよう!!【ワークショップ①】



(1) みんなが思う理想の高浜市を語りましょう

○高浜市がこうなったらいいな。なりたい高浜市(総合計画でいう10年後の未来)を書き出しました。

(2) 理想の高浜市に近づくために必要なことを考えよう

○10年後の未来のために今何をしなければならないか、書き出しました。

3 My Best 「合言葉」を絞り出そう!【ワークショップ②】

○グループの皆さんで話し合っ練った意見や、他グループの意見を参考にしながら

なりたい高浜市とそのため必要なことが完成!

そしてそれらから、キャッチフレーズのもとになる

キーワードを考え、書き出しました。



キーワードをもとに、キャッチフレーズを出し合いました。

考えたキャッチフレーズはワークシートに記入しタカポへ投函!

今回の会議で皆さんからいただいたキーワードとキャッチフレーズは、市民公募で出たものと合わせて

高浜市の未来を担う中学生を含めた

多くの市民の皆様にご投票していただく予定です。



将来都市像
(キャッチフレーズ)
決定までの流れ

5月【今回】

理想の高浜市を話し合い、そこから10年後に実現したい高浜市の姿をキーワードにする。

6月

キーワードをもとに将来都市像を募集。市民会議で候補を絞ります。

7月

市内中学生と市民会議による投票を行い、将来都市像を決定!